

事業所名

はおはお

支援プログラム（参考様式）

作成日

R6年

12月

1日

法人（事業所）理念	できることから、もう少しでできそうなことから					
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発達過程や特性に応じた目標設定</li> <li>・すべての子どもが居心地よく参加できるためのオーダーメイドな支援</li> <li>・親子療育は保護者支援</li> <li>・親子の主体的なネットワークづくり</li> <li>・インクルーシブな視点で常に療育内容をブラッシュアップ</li> </ul>					
営業時間	8時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活を自立して送ることができるためのプログラムを実施</li> <li>基本的な生活スキルの獲得（食事・排泄・着脱・気温と服装・身支度・準備/片付け・身だしなみ）</li> <li>自己管理スキルの獲得（整理整頓・持ち物管理・お金）</li> <li>健康状態の把握</li> </ul>				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本動作（動作の習得）や体づくり、感覚統合あそびに関するプログラムを実施</li> <li>・感覚の過敏さ/鈍麻の確認→環境調整</li> <li>バランスを取る動き（立つ・起きる・回る・渡る・ぶら下がる・乗る）</li> <li>身体を移動する動き（歩く・走る・はねる・すべる・とがのぼる・くぐる・はう・伸ばす・曲げる）</li> <li>用具を操作する動き/力を使う動き（持つ・支える・運ぶ・押す・押さえる・掴む・あてる・とる・渡す・積む・掘る・振る・投げる・打つ・蹴る・引く・倒す）</li> <li>手指の動き（ひねる・つまむ・はめる・通す・貼る・切る・塗る・こする・書く・描く・引っ張る）</li> </ul>				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・興味や関心の広がりを意識したプログラムを実施</li> <li>身体部位や物の名前・分類・比較・数量・数と文字・形・時間の概念・スケジュール管理の理解</li> <li>粘土あそび、制作あそび、ジャンケンあそび</li> </ul>				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己表現力の向上、自己決定、コミュニケーション能力の獲得のためのプログラムを実施</li> <li>挨拶、要求、応答、報告、ヘルプ（助けや援助を求める）の表出</li> <li>（表情・身振り・指さし・ジェスチャー・単語～2語文、3語文へ）</li> </ul>				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心できる環境で、他者とのかわりを持ちながら社会生活における適応力を養うプログラムを実施</li> <li>順番・交代・役割分担・ルールのある遊びの共有・共同あそび・SSTあそび・ふれあいあそび・まねっこあそび</li> </ul>				
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者一人一人に合わせたアプローチ、成功体験を持ち帰れるような工夫</li> <li>・保護者自身の対応力を育てる</li> <li>・子どもの姿に理解を深められるようにアプローチを行う</li> <li>・保護者同士のピアサポート（相互的に提供される為、保護者同士の対話の場所を設定）</li> <li>・就学支援の一つとしてこどものサポートブック作成の手伝い→就学支援シート記入へ</li> <li>・学習会の開催</li> <li>・子育てや家庭での悩みに応じた相談援助の実施</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域移行を念頭において計画的な支援の実施（園訪問、保育所等への後方支援）就園先、就学先での先生方のマンパワーをうまく活用する</li> <li>・就学や就園への移行に関しては、保護者主体で進められるようサポートブックや情報収集シートを活用しバックアップする</li> </ul>			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔の見える関係性づくり</li> <li>・利用児-保護者-関係機関等の関係性が円滑に進められるよう他機関の役割や強みを知る</li> <li>・地域の協議会等への参加、子どもの最善の利益となる機関連携を目指す</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「親子療育は保護者支援。支援対象は子ども。支援の目的や方法を伝えるべきは保護者であること」を繰り返し確認する</li> <li>・自己研鑽のための図書整備し、様々な研修の機会を確保</li> <li>・スタッフがお互いの力を尊重し、上手く発揮できる環境づくり</li> <li>・柔軟に工夫しながら共通理解のもと療育支援をチームで行う</li> </ul>			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芋ほり</li> <li>・なつまつり</li> <li>・修了式</li> <li>・避難訓練（火災・地震・防災・防犯）</li> <li>・戸外活動</li> </ul>					